

# 姫路城 英語で案内を

## ボランティアガイドの団体 依頼増受け養成へ連続講座

来月10日、市民会館で説明会



外国人を案内するボランティアナビグループのメンバー(左手前)と姫路市本町(2017年春)

世界文化遺産・国宝姫路城は、8月に初めて開く。年間所屬。姫路市や旅行代理店は、千人を超える依頼に対応するため企画した。6月10日午後2時から、姫路市絵社「1」は、新メンバーを養成する全5回の講習会を6

会がある。

本町の市民会館で事前説明

外国人を案内するボランティアナビグループのメンバー(左手前)と姫路市本町(2017年春)

2018 (平成30)年 5月25日 (金)

神戸新聞

同団体は、NPO法人。姫路コンベンションセンターが139人に、16年は651人が2007〜17年に開いたガイド養成講座の卒業生が申し込めがでる英語のホームペジを設けた17年

外国人は年間数十人程度だが、姫路城が「平成の

大修理」を終えた15年は539人に、16年は651人のメンバーが担当。姫路城の歴史など基本的な知識をはじめ、おもてなしを重視した食事や買い物案内の案内、旅行会社で米国勤務から、旅行会社で米国勤務に志しきれなくなったこと

が講習会を提案した。

講師は小嶋さんら同団体1万2千円。対象は、英検2級以上 TOEIC650点以上程度の語学力があ

る。事前説明会の申し込みは、小嶋さんまでメール

2時間。参加費は8回分で

週日曜日午後1時半から約

6月24日〜8月12日の毎

に学ぶ場もある。

る。事前説明会の申し込みは、小嶋さんまでメール

zrni60502@ares.eone

the.jp

(宮本万里子)